

平成 24 年度事業計画

本事業計画は定款第 38 条により設立事業年度第 3 回理事会で承認し、内閣府に 3 月 27 日に届け出たものである（一部、字句を修正）。

公益社団法人日本栄養・食糧学会

平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）事業計画

<基本方針>

公益社団法人として、新任役員のもと理事会を中心としたガバナンス体制の充実を図っていく。

事業の継続・充実を図っていく中で、効率的な学会誌編集体制の見直しを行い、その業務の軌道化を図る。

学会運営として、更なる財政基盤の安定化のため、公益社団法人の認定を生かし各事業における収入源を確保していく。

公益目的事業の展開として、栄養科学並びに食糧科学の振興と研究の活性化事業では、第 66 回年次大会を開催すること、各支部における相応しいテーマ、効率のよい開催方法のもとに支部大会およびシンポジウム等を開催し、また、関連学会との連携を図っていく。

国際的活動については、平成 27 年に当会が主催する第 12 回アジア栄養学会議（12thACN2015）開催の広報活動を行い、計画的な準備を積極的に進める。さらに MOU 締結等を通じて、アジア諸国の関連学会との関係強化を進める。

栄養科学並びに食糧科学情報の活用推進と普及事業においては、新編集体制のもと日本栄養・食糧学会誌の定期的刊行を行い、欧文誌 JNSV においては、その有効活用を促進し更なる国際化を図ることにより、人々の健康・福祉の向上に寄与する。

これら事業展開は、各委員会により効率よく進めるものとする。

公益目的事業を維持しつつ新制度に対応していくために、昨年度発足した日本栄養・食糧学会あり方検討ワーキンググループを定常的な委員会として活動を強化する。

以上の基本方針をもとに、下記事項を推進する。

I 学会運営および会員サービスの更なる基盤強化

- 1) 新体制に基づく内部統制の推進
- 2) 日本栄養・食糧学会あり方検討委員会答申による学会運営の改善
- 3) 新編集事務局体制業務の軌道化
- 4) 利益相反（COI）体制を試行期間として実施し、本施行に向けた体制固めの確立
- 5) 寄附受け入れ態勢の確立
- 6) 学会費納入のクレジット決済の開始

II 各種事業活動の推進

<栄養科学並びに食糧科学の振興と研究の活性化事業（公 1）事業>

1) 大会事業の推進

(1) 第 66 回日本栄養・食糧学会年次大会の開催の準備

会頭 駒井 三千夫 東北大学大学院教授

期日 平成 24 年 5 月 18 日（金）～20 日（日）

会場 宮城県仙台市：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール
東北大学川内北キャンパス

- ① 招待講演 「Current Diet and Nutrition Status of Chinese Population」
Prof. Xiaoguang Yang (Vice President of Chinese Nutrition Society, National Institute of Nutrition and Food Safety)
- ② 特別講演 4 テーマ
- ③ 教育講演 4 テーマ
- ④ 国際シンポジウム 「The Cutting Edge of Amino Acid and Protein Nutritional Sciences」
- ⑤ シンポジウム 11 テーマ
- ⑥ サテライトシンポジウム 1 テーマ
- ⑦ 市民公開講座

期日 平成 24 年 5 月 17 日（木）

会場 エル・パーク仙台 ギャラリーホール

(2) 支部事業（発表・講演会・シンポジウム等）の推進

①北海道支部

i) 日本栄養・食糧学会北海道支部参与会

期日 平成 24 年 7 月中旬

会場 北海道大学

ii) 第 42 回日本栄養・食糧学会北海道支部大会

期日 平成 24 年 10 月 27 日（土）

会場 とかちプラザ

②東北支部

- i) 栄養・食糧学若手のための技術セミナー
期日 平成 24 年 5 月 20 日(土)
会場 東北大学川内北キャンパス
- ii) 第 46 回 日本栄養・食糧学会東北支部大会
期日 平成 24 年 11 月 17 日(土)
会場 山形大学農学部
- iii) 公開シンポジウム
期日 平成 24 年 11 月 17 日(土)
会場 山形大学農学部

③関東支部

- i) 第 90 回 日本栄養・食糧学会関東支部大会シンポジウム
期日 平成 24 年 10-11 月頃
会場 未定
- ii) 第 15 回 脂質・栄養シンポジウム
期日 平成 25 年 1 月下旬頃
会場 未定
- iii) 第 91 回 日本栄養・食糧学会関東支部大会シンポジウム
期日 平成 25 年 3 月中旬頃
会場 未定

④中部支部

- i) 第 63 回 日本栄養・食糧学会中部支部大会
期日 平成 24 年 7 月 7 日(土)
会場 名古屋大学
- ii) 第 64 回 日本栄養・食糧学会中部支部大会
期日 未定
会場 名古屋大学

⑤近畿支部

- i) 第 51 回 日本栄養・食糧学会近畿支部大会
期日 平成 24 年 10 月 20 日(土)
会場 甲子園大学
- ii) 市民公開講座
期日 平成 24 年 10 月 20 日(土)
会場 甲子園大学
- iii) 若手栄養学者のためのシンポジウム
期日 平成 25 年 2 月末
会場 甲子園大学
日本栄養改善学会共催

⑥中国・四国支部

- i) 第 45 回 日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会
期日 平成 24 年 11 月 17 日(土)～18 日(日)
会場 愛媛大学
- ii) 公開講演会
期日 平成 24 年
会場 岡山大学

⑦九州・沖縄支部

- i) 市民公開講演会
期日 未定
会場 未定
- ii) 第 66 回 日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部大会
期日 平成 24 年 9 月 28 日(金)～29 日(土)
会場 鹿児島大学
日本農芸化学会西日本支部と合同大会

(3) 研究活動の支援(第 66 回年次大会)

2) 表彰事業の推進

- (1) 平成 24 年度表彰授与式開催(H24 年度総会時)
功労賞 2 件、学会賞 2 件、奨励賞 3 件
- (2) 平成 25 年度対象各賞選考の実施

各種授賞等選考委員会開催（12月）

功労賞3件以内、学会賞3件以内、奨励賞3件以内の推薦

- (3) 外部団体への授賞推薦の推進
年間スケジュールの公開と更新の実施

3) 助成・助成推薦事業の推進

- (1) 支部大会事業活動の支援
(2) 基金交付対象の選考の推進
研究助成における研究重点分野を作成し、学会誌に掲載する。
(3) 外部団体への助成推薦の推進
学会誌等へ掲載しその公示をタイムリーに行う。

4) 栄養・食糧科学に関する研究・調査事業

- (1) 栄養成分表示・栄養教育の検討
国外の諸国・地域における栄養成分表示の現状・動向を調査する。
(2) 食品アミノ酸データベースの検討
遊離アミノ酸含量表の更新を行うとともに使いやすいデータベースへの改良を検討する。
(3) 栄養・食糧学用語に関する検討
用語辞典の見直し案を審議し、最終案を検討する。

5) 国際交流事業の推進

- (1) 第12回アジア栄養学会議(12thACN2015)の準備
・台湾栄養学会(NST)大会で12thACN2015のプレゼンテーションをする。
・組織委員会を中心に各分科会の委員会の立上と作業スケジュールを作成する。
・ICSコンベンションデザイン(株)との契約に基づき平成24年度分の業務委託をする。
(2) The International Union of Nutritional Sciences (IUNS) 関係
第20回国際栄養学会議(ICN)は2013年にスペインで、第21回同会議は2017年にアルゼンチンで、それぞれ開催が予定されている。本会は日本学術会議IUNS分科会と連携しその活動を支援する。
(3) The International Union of Food Science and Technology (IUFoST) 関係
IUFoST Japanと連携しその事業を支援する。
(4) Federation of Asian Nutrition Societies (FANS)
①FANS加盟学会とのMOU締結を進め、国際交流を活性化する。
②中国栄養学会とのMOU締結に基づき、第66回大会に中国栄養学会役員を招聘する。
③国際学術団体との連携を図る。

6) 倫理審査事業の推進

- (1) 迅速な審査体制の確立と実施

<栄養科学並びに食糧科学の情報の活用推進と普及事業(公2)>

1) 出版事業の推進

- (1) 日本栄養・食糧学会誌の刊行
65巻2号～6号、66巻第1号を定期的に刊行する。
(2) Journal of Nutritional Science and Vitaminology (JNSV) の刊行
日本ビタミン学会との共同編集で、Vol. 58-No. 2～No. 6、Vol. 59-No. 1を定期的に刊行する。
(3) 学会誌刊行における利益相反(COI)管理体制の確立

2) 広報事業の推進

- (1) 会員向けメールマガジン栄食ニュースの充実と定期発信
(2) 関連学術団体、関連機関との連携及び依頼記事の広報推進
(3) 新役員体制に基づくホームページの刷新と告知・掲載記事に関し迅速な更新の実施

III 総会、理事会等の開催(予定)

1) 定例社員総会	定例社員総会	平成24年5月18日(金)
2) 理事会	第1回理事会	平成24年5月17日(木)
	第2回理事会	平成24年7月28日(土)
	第3回理事会	平成24年10月20日(土)

	第4回理事会	平成25年1月26日(土)
	第5回理事会	平成25年3月23日(土)
	臨時理事会(決算、大会招集)	平成24年4月28日(土)
	会長・副会長選定理事会	平成24年5月18日(金)
3) 業務執行理事打合せ	第1回業務執行理事打合せ	平成24年6月9日(土)
	第2回業務執行理事打合せ	平成24年7月28日(土)
	第3回業務執行理事打合せ	平成24年10月20日(土)
	第4回業務執行理事打合せ	平成25年1月26日(土)
	第5回業務執行理事打合せ	平成25年3月23日(土)
4) 名誉会員・終身会員推薦委員会		平成25年1月26日(土)
5) 名誉会員・顧問懇談会		平成24年4月14日(土)
6) 各支部の参与会		支部大会にて

IV 委員会活動

1) 常置委員会		
①各種授賞等選考委員会		(規程により委員は非公開)
②学会活動強化委員会		(委員長 近藤 和雄)
③倫理審査委員会		(委員長 田中 清)
④広報委員会		(委員長 三浦 豊)
⑤国際交流委員会		(委員長 加藤 久典)
⑥日本栄養・食糧学会誌編集委員会		(委員長 辻 英明)
⑦JNSV誌編集委員会		(委員長 吉田 宗弘)
2) 非常置委員会		
①用語辞典委員会		(委員長 近藤 和雄)
②栄養成分表示・栄養教育検討委員会		(委員長 山田 和彦)
③遊離アミノ酸データベース委員会		(委員長 松石 昌典)
④第12回アジア栄養会議(12thACN2015)組織委員会		(委員長 宮澤 陽夫)
3) 定款第35条2.による委員会		
①中央選挙管理委員会		(委員長 下村 吉治)
②日本栄養・食糧学会あり方検討委員会(ワキウから委員会へ)		(委員長 宮澤 陽夫)
③利益相反(COI)委員会		(委員長 松井 徹)